



議会だより

〒299-2192 千葉県安房郡鋸南町下佐久間 3458
議会事務局 TEL 0470-55-4804

第 108 号



頼朝桜が満開の保田川周辺

はやわかり

3 月定例議会

埋戻し土砂の安全基準を求める請願を採択 2 ページ

補正予算

大雪による農業被害の早期助成を 3 ページ

一般質問

小藤田・緒方・小藤田の 3 議員 4~5 ページ

予算審査特別委員会

都市交流施設整備事業費 2,781 万 4 千円計上 6~7 ページ

裏表紙

竹灯籠まつり 保田小ありがとうのメッセージ 8 ページ

3月議会

採石場深掘り 埋戻し土砂の

安全基準作成を求める 請願を採択

3月定例議会は、会期を4日から14日までの11日間として開催した。議案は議員発議案3件。町長提出議案は条例関係8件、平成25年度補正予算6件、平成26年度当初予算6件、請願1件など合計24件。平成26年度予算については、予算審査特別委員会を設置し、審査した。一般質問は、小藤田・緒方・三国の3議員が質問席に立った。

空き家管理の条例制定

代執行も可能に

「鋸南町の環境と子どもを守る会」より提出された

して意見書（案）が上程され、賛成多数で可決した。

「採石場における深掘りの埋戻し土砂について安全基準の作成を求める請願」が

これにより、鋸南町議会は千葉県知事及び鋸南町長へ意見書の提出を行った。

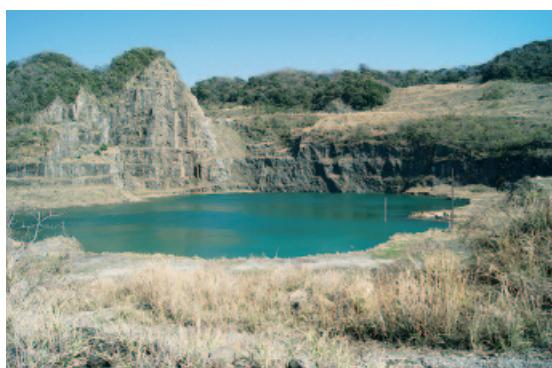
請願第1号として上程され、委員会に付託した。

産業常任委員会を3月11

日に開催し審査を行つた結果、「採択すべきもの」とし、議会最終日に産業常任委員会委員長が報告を行つた。

その後、質疑及び渡邊議員による賛成討論の後、賛成多数で採択した。

なお、請願第1号の採択に伴い、最終日に発議案と



深掘りされた採石場

改選命令に従わない場合に、所有者等に弁明の機会を与えた後、所在地・所有者の住所・氏名・命令内容を公表し、さらに履行されない場合は、代執行法の定めにより建物の解体等を町

防犯のまちづくりを推進するため、新たに制定するもの。

「空き家等の適正管理に関する条例」は条例は、空き家の所有者等の責務を定め、所有者等に対し、指導を行い、管理不全な状態となることを予防し、状態の改善を図ることにより、近隣住民の生活環境の保全と

「空き家等の適正管理に関する条例」は条例は、空き家の所有者等の責務を定め、所有者等に対し、指導を行い、管理不全な状態となることを予防し、状態の改善を図ることにより、近隣住民の生活環境の保全と

防犯のまちづくりを推進するため、新たに制定するもの。

改選命令に従わない場合に伴い、渡邊議員より「徹底的な行財政改革を行う中で、職員への負担は増加しているが、今回の給料削減率の削減は職員の意識の高揚につながる」との賛成討論が行われた。

議員・町3役・職員の報酬及び給料を削減

条例改正に対する討論

で行い、その費用を所有者から徴収することができる。なお、この条例は平成26年4月1日施行とするもの。

また、町3役の給料削減を1年延長する条例改正案についても、全員賛成で可決した。期末手当の算定においても、全員賛成で可決した。期末手当の算定における基礎額は、今年度より本則給料月額どおりとなる。

また、町3役の給料削減を1年延長する条例改正案についても、全員賛成で可決した。期末手当の算定における基礎額は、今年度より本則給料月額どおりとなる。



老朽化により解体される旧一中校舎



雪害を受けたビニールハウス

三国副議長功労表彰を受賞

三国幸次副議長は、鋸南町議会議員として15年以上在職し、永年にわたる地方自治の功労に対し、全国町村議會議長会から自治功労表彰されました。



議場で表彰される三国副議長

補正予算の主な内容

会計名	補正額 (補正後総額)	主な内容
一般会計	▼2,066 万円 (42 億 5,093 万円)	<ul style="list-style-type: none"> ・旧鋸南一中校舎解体設計委託費の増 ・有害鳥獣対策協議会委託費の増 ・雪害対策費の増 ・各工事費確定による減 ・各事業費確定による減
国民健康保険特別会計	7,273 万円 (13 億 3,532 万円)	<ul style="list-style-type: none"> ・高額療養費等、保険給付費の増
後期高齢者医療特別会計	▼221 万円 (1 億 337 万円)	<ul style="list-style-type: none"> ・広域連合納付金確定による減
介護保険特別会計	5,668 万円 (11 億 7,680 万円)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設介護サービス給付費の増

大雪による農業被害の早期助成を

農業被害の早期助成を

補正予算の主な質疑

質問 大雪により農業被害が発生し、鋸南町ではビニールハウスへの被害が大きかった。県や国が補助を行うということは聞いているが、町はどのような対応を考えているのか。

地域振興課長 農協を通じ、調査を行っています。その結果等を勘案し、町の助成を検討したいと考えます。

質問 被害を受けた方にできるだけ負担がかからないようにしてほしいが。

副町長 要望に沿うよう、きちんと対応したいと思いま

質問 在宅介護や施設介護の金額が増えているが対象者数は。

保健福祉課長 居宅介護サービス費の対象者が 676 名、施設介護サービス給付費の対象者が 163 名です。

質問 水道事業会計の不能ます。

水道課長 自己破産 1 件、相続放棄 3 件、相続人不存在が 1 件、居所不明が 4 件、その他 4 件の合計 13 件で 1 02 万 7 千円になります。

質問 水道事業会計の不能欠損の内容は。

ここがききたい いっぽん



質問

都市交流施設の進み具合は



小藤田一幸 議員

質問 設計業者の案では、体育館を温室にし、直売所やレストランを営業したり、教室棟では宿泊施設及び図書館、花の原っぱ計画などがあるが、いつ決まるのか。

総務企画課長 今後協議を進め、4月中に決定予定です。

質問 現在2～3割建築費が高騰しているが、総事業費はどのくらいか。

総務企画課長 12億6千万円を見込んでいます。社会的な要因などで費用が増大することについては御理解願います。

質問 施設の管理運営業者決定が計画より大分遅れている。これが決まらないと進まないが。

総務企画課長 3月中には公募要項を決め、募集をかけたいと考えています。

質問 年間、町が負担する施設の管理運営費をどの程度見込んでいるのか。

町長 基本設計ができていないので算出できません。

質問 ある道の駅では、管理運営費が年間1億円かかりている。商売を始めるのにランニングコストの想定をしていないということは通常考えられないが。

総務企画課長 設計の見直しで新たな提案があつたの

で、今少しお時間をいただきたいと思います。

質問 町内業者がテナント

に出店する見込みは何件くらいあるのか。

町長 出店の意向確認をしていないので把握していません。

質問 テナントの募集はいつ頃始める予定なのか。

総務企画課長 3月20日すぎに募集要項の開示を行いたいと考えています。

質問 テナントの募集はいつ頃始める予定なのか。

総務企画課長 3月20日すぎに募集要項の開示を行いたいと考えています。

人口減対策の政策見えず



緒方猛 議員

）の7442人とさらなる減少を予測している。「人口減は全てに悪影響を及ぼし、今までの政策では人口減に歯止めはからなかつた」と町長は答弁している

が、未だ人口減対策の政策が見えない。計画を時系列に町民に示されたい。

町長 交流人口の増加をもつて、定住化への転換をと

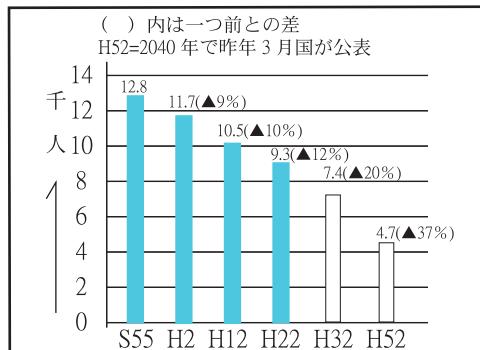


テナント募集説明会の様子



社会保障・税番号制度公式サイト

<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html>



鋸南町の人口推計グラフ

質問 国民一人ひとりに番号をつけ、税や社会保障などの個人情報を一元的に管理する「共通番号（マイナンバー）制」に関連する担当者会議の内容は。

町長 番号制度は、複数の機関の個人情報を、同一人の情報であるという確認を行い、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を



三国 幸次 議員

考えており、都市交流施設の建設の推進等、過疎を食い止める起爆剤としての施設整備に対する筋道は立っていると考えています。

質問 交流人口から定住化につなげることは、富楽里や15億円もの売上がある他の道の駅でも難しいとの評

価がある、それは客層が違うからだ。近隣市では、市长のトップセールスによるIT企業の誘致や空き家バンク事業、起業家誘致見学会・ふるさと回帰支援事業等定住化に直結する政策で実績を上げている。本町もこれらの政策を求める。

価がある、それは客層が違うからだ。近隣市では、市长のトップセールスによるIT企業の誘致や空き家バンク事業、起業家誘致見学会・ふるさと回帰支援事業等定住化に直結する政策で実績を上げている。本町もこれらの政策を求める。

町長 空き家バンク事業導入の検討を指示しました。また、花観光の推進や都市交流施設での產品等の情報発信等、観光資源の醸成に信念を持って取り組みます。

質問 昨年の台風26号の後、河川のどこを県土木に改善要望したのか。

町長 空き家バンク事業導入の検討を指示しました。また、花観光の推進や都市交流施設での產品等の情報発信等、観光資源の醸成に信念を持って取り組みます。

質問 昨年の台風26号の後、河川のどこを県土木に改善要望したのか。

実現するための基盤であることや、個人番号の利用分野などの説明がありました。また、個人番号の通知を平成27年10月から行い、個人番号利用及び個人番号カードの交付を平成28年1月から行うことです。

質問 消費税率引き上げに伴い、所得の低い方々への暫定的・臨時の措置とし

共通番号制の実施方法は

て行われる、臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金の実施方法と時期は。支払は原則口座振込により支給をいたします。

町長 臨時福祉給付金については、平成26年度の個人住民税が決定する平成26年6月を目途に、非課税の方々にチラシや申請書の郵送を予定しています。子育て世帯臨時特例給付金については、平成26年1月分の児

童手当を受給されている方が対象となるため、毎年6月に提出が義務付けられている現況届と一緒にチラシや申請書を同封し、郵送する予定です。その後受付を開始し、支払手続きをしたいと考えます。なお、申請受付は郵送でも可能とし、支払は原則口座振込により支給をいたします。

特別委員会

都市交流施設整備事業費

当初予算で2,718万4千円計上

地方防災計画見直し 津波への対策追加も

主な質疑

平成26年度の当初予算は、議員全員で構成する予算審査特別委員会（手塚委員長）を設置して、審査を行い、すべての予算を全員賛成で、可決すべきものと決定した。

税相談等を行い、滞納者との面談に努めています。

平成26年度一般会計予算は予算総額を39億454万3千円とし、前年度当初予算と比較すると、9923万1千円の増となるもの。都市交流施設整備事業費は当初予算で24718万4千円を計上しているが、施設改修工事費は6月補正予算で計上する予定。

新たに予定している主な事業は、旧鋸南第一中学校校舎等解体工事費8560万円、笑楽の湯温泉引込工事費1300万円・中学校太陽光発電システム設置工事費3232万9千円・海洋センター・プール棟上屋の老朽化に伴う改修事業費1億4826万6千円・鋸南病院防水改修工事費5027万9千円など。

質問 消火栓の点検方法の

質問 消火栓の点検方法の見直しや指導はどのように行っているのか。

質問 消火栓の点検方法の見直しや指導はどのように行っているのか。

質問 消火栓の点検方法の見直しや指導はどのように行っているのか。

質問 消火栓の点検方法の見直しや指導はどのように行っているのか。

質問 消火栓の点検方法の見直しや指導はどのように行っているのか。

総務企画課長 点検は実際の火災に対応でくるよう、消防団にお願いしています。

質問 防災計画策定業務の内容は。

総務企画課長 全般的な災害に対する内容を予定していますが、津波対策等新規に必要な項目を検討して、そ

質問 消火栓の点検方法の見直しや指導はどのように行っているのか。

総務企画課長 点検は実際の火災に対応できるよう、消防団にお願いしています。

質問 防災計画策定業務の内容は。

総務企画課長 全般的な災害に対する内容を予定していますが、津波対策等新規に必要な項目を検討し、反映していきます。

質問 消火栓の点検方法の見直しや指導はどのように行っているのか。

総務企画課長 点検は実際の火災に対応でくるよう、消防団にお願いしています。

質問 防災計画策定業務の内容は。

総務企画課長 全般的な災害に対する内容を予定していますが、津波対策等新規に必要な項目を検討し、反映していきます。

質問 滞納者に対する取り組みは。

税務住民課

総務企画課長 点検は実際の火災に対応できるよう、消防団にお願いしています。

質問 防災計画策定業務の内容は。

総務企画課長 全般的な災害に対する内容を予定していますが、津波対策等新規に必要な項目を検討し、反映していきます。

質問 消火栓の点検方法の見直しや指導はどのように行っているのか。

総務企画課長 点検は実際の火災に対応できるよう、消防団にお願いしています。

質問 防災計画策定業務の内容は。

総務企画課長 全般的な災害に対する内容を予定していますが、津波対策等新規に必要な項目を検討し、反映していきます。

質問 滞納者に対する取り組みは。

税務収納室長 夜間の電話催告や臨戸訪問、休日の納



直壺所へ改修される体育館

竹灯籠まつり

保田小ありがとうのメッセージ

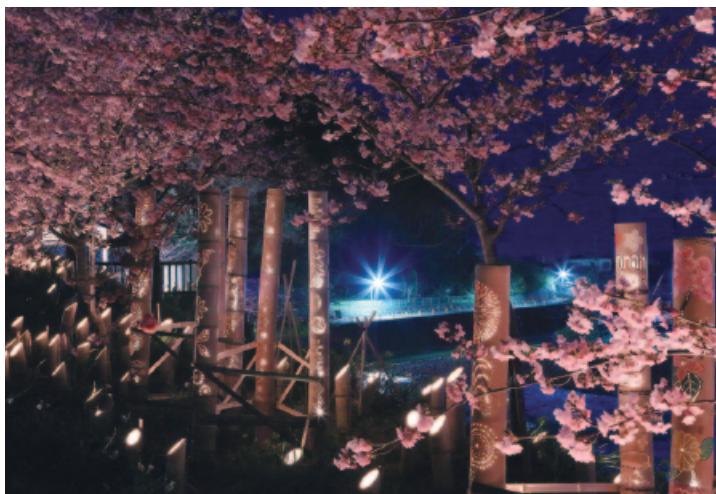
南房総の玄関口である鋸南町では、早春の花観光に力を注いでおり、3月8日（土）には、保田川に咲く頬朝桜を活用した「竹灯籠まつり」を開催しました。

このイベントは、保田川頬朝桜の里づくり実行委員会や鋸南町花まつり実行委員会をはじめとした地域の方々による手づくりのイベントです。

今年は保田小学校の閉校に併せ、想いを込めた灯りのメッセージが作成され、イベントに花を添えていました。また、小中学生や手芸ボランティアの皆さんとの作品協力もあり、夕方には2千個におよぶ竹灯籠の点灯式が行われました。幸い、天候にも恵まれ桜

も満開となり、会場には観光客も多く1600人もの花見客で賑わいました。まさに地域力による成果だと思います。今後の課題としては、観光客の目線に

立った案内表示の充実が必要不可欠だと考えていますが、今後も住民主体のイベントを皆で後押ししていきたいと思います。



保田川頬朝桜の里竹灯籠まつり

議会の日誌

1月 14 日	小学校跡地等利用検討特別委員会協議会及び議員総会	3月 4 日	平成 26 年第 1 回議会定例会
2月 20 日	議員全員協議会	14 日	
2月 24 日	小学校跡地等利用検討特別委員会協議会及び勝山小学校建設等特別委員会協議会及び議員総会	3月 7 日	予算審査特別委員会
2月 26 日	議会運営委員会	3月 11 日	産業常任委員会
		3月 25 日	議会広報特別委員会

編集後記

3月11日、鋸南中学校の卒業式に出席しました。卒

業生は皆希望に満ち溢れ、生き生きとしていました。

町の宝である卒業生の前途に期待と祝福をしたいと思っています。そして、この子ども達が社会人になったとき、地元に住み、働くような魅力ある町にしたいものです。

平成 7 年の開校当時、卒業生は約 140 名でしたが、今年度は 73 名でした。

人口が減り、少子化に歯止めがかかるない現状に頭を悩めます。

本町でも結婚相談活動を行っていますが、なかなか実績が上がらない現状もあります。

今後も色々な事業に取り組みながら、一組でも多くのカップルが生まれるよう努力したいと思います。